

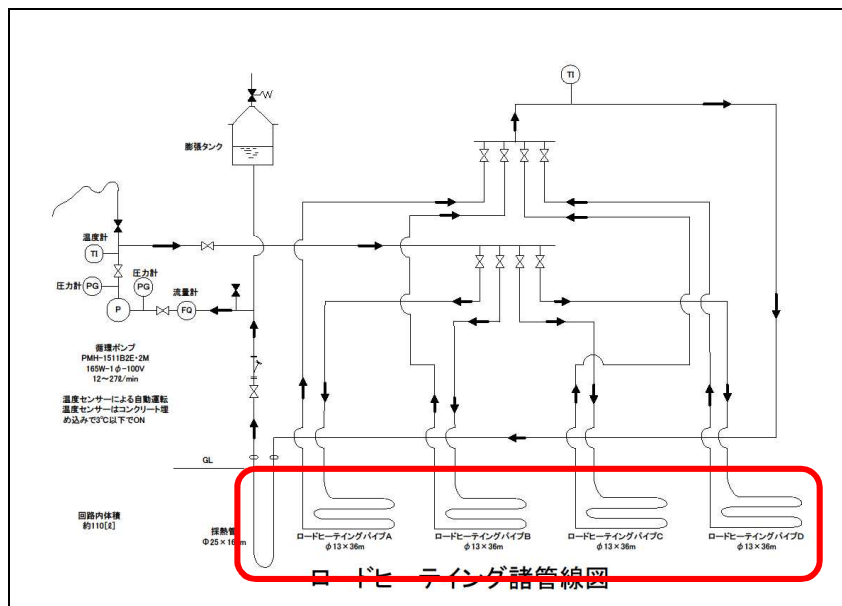


ロードヒーティング稼働

暖冬で性能を証明できていなかったロードヒーティングが稼働しています。コンクリート内に埋め込まれた温度センサーで温度を検出し、路面温度3℃以下になると自動で冷媒が循環します。



【2月5日 7:30頃】



【ロードヒーティング配管図】

【職員の感想】

路面温度、エネルギー源の地中の温度についてもデータを蓄積中で科学的根拠に基づいた学習に活用していく。